■ 令和6年度予算の執行状況

限られた財源を適正で効率的に執行

財政課☎(88)9121

「地方自治法」や、市の「『財政状況』の作成及び公表に関する条例」に基づき、令和6年度の各会計予算の執行状況をお知らせします。

「住み続けたいまち」の実現に向けて

令和6年度は、市第9次総合計画や市過疎地域持続的発展計画を推進し「共につくる住み続けたいまち すかがわ」の実現に向け、各種施策に取り組みました。

予算の執行状況は表1、地方債の状況は表2、市民1人・1世帯当たりの市税の負担と市民サービスは表3のとおりです。表1の中には、収入率や執行率の低いものもありますが、その主な理由は、次年度への予算の繰り越しや、令和6年度の出納閉鎖日(令和7年5月31日)までに収入や支出が予定されているものなどがあるためです。

表1の収入済額・支出済額は、令和7年3月31日現在のものであり、最終的な決算の内容などは、市議会の認定を得た後、お知らせします。

●表1　令和6年度予算の執行状況　(令和7年3月31日現在)

会計区分			予算額	収入済額	収入率	支出済額	執行率
一般会計			**392億5,850万円**	**325億6,640万円**	**83.0%**	**317億3,684万円**	**80.8%**
特別会計	市営墓地事業		1億4,281万円	1,380万円	9.7%	1,421万円	9.9%
	特定地域戸別合併処理浄化槽整備事業		564万円	265万円	47.0%	502万円	89.1%
	中宿財産区		568万円	540万円	95.1%	411万円	72.2%
	小塩江財産区		281万円	294万円	104.5%	100万円	35.7%
	西袋財産区		1,083万円	1,122万円	103.6%	816万円	75.4%
	長沼財産区		381万円	391万円	102.8%	8万円	2.0%
	国民健康保険		79億7,334万円	69億2,717万円	86.9%	64億1,637万円	80.5%
	介護保険		78億7,657万円	65億4,580万円	83.1%	67億6,219万円	85.9%
	後期高齢者医療		9億3,106万円	8億7,809万円	94.3%	9億　889万円	97.6%
水道事業会計	収益的収支	収入	20億2,773万円	15億5,889万円	76.9%		
		支出	20億3,723万円			9億7,880万円	48.0%
	資本的収支	収入	14億1,926万円	9億2,011万円	64.8%		
		支出	22億5,134万円			14億9,878万円	66.6%
下水道事業会計	収益的収支	収入	21億6,054万円	10億6,680万円	49.4%		
		支出	22億3,159万円			7億1,712万円	32.1%
	資本的収支	収入	8億4,422万円	7億7,909万円	92.3%		
		支出	12億8,086万円			11億5,599万円	90.3%

※一般会計および特別会計の予算額には、令和5年度からの繰越額を含みます。

●表3　市民1人・1世帯当たりの負担とサービス

区分	市税の負担	市民サービス
1人当たり	125,669円	437,189円
1世帯当たり	296,615円	1,031,891円

人口：72,593人、世帯数：30,756世帯
(令和7年3月31日現在の住民基本台帳による)

●表2　地方債の状況　(令和7年3月31日現在)

会計区分		残高
一般会計		**375億6,643万円**
特別会計	市営墓地事業	210万円
	特定地域戸別合併処理浄化槽整備事業	263万円
水道事業会計		79億9,665万円
下水道事業会計		118億4,497万円

河川の氾濫などの水災害に備えるため、雲水峯(うすみね)大橋の架け替えや河道を広げる掘削工事などを国主体で行っています

■ 出水期に注意

水害や土砂災害に備えましょう

市民安全課☎(88)9185

大規模災害が発生したときには、被害を最小限に抑えるために、行政による「公助」に加え、自分の命は自分で守る「自助」や、地域の安全は地域住民が助け合って守る「共助」が大切です。日頃から災害への備えを心掛け、命を守りましょう。

積極的な災害情報の収集を

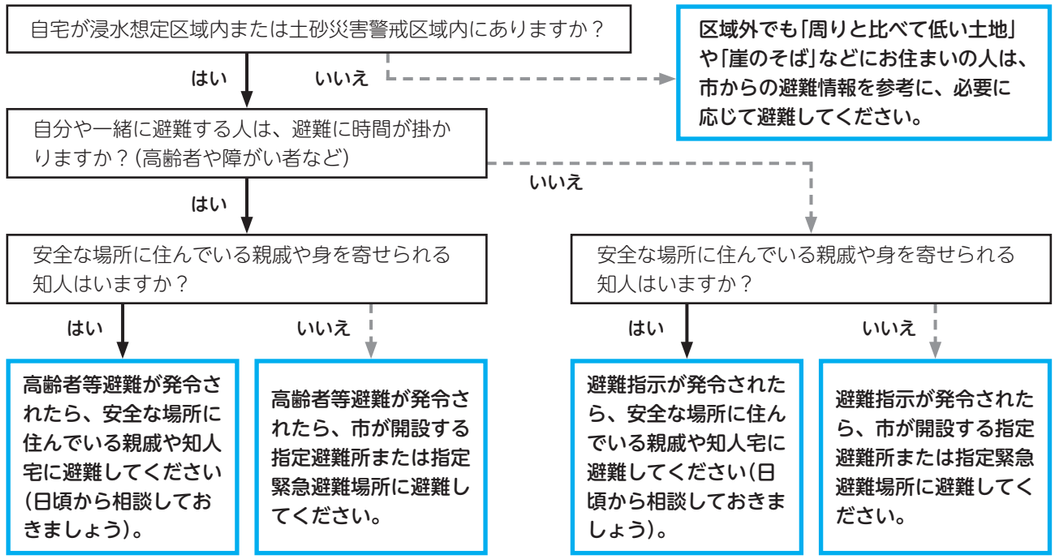
県や市などでは、災害時に様々な手段を活用し、災害情報を発信しています。安全に避難するため、市からの災害情報と併せて、テレビやラジオなどからも情報収集をしましょう。

防災行政無線の放送は、市ホームページや防災行政無線音声ガイドサービス☎0120(110)636などで確認できます。

また、避難する際には、各種ハザードマップを確認しましょう。

内水ハザードマップ　洪水・土砂災害ハザードマップ　災害情報リンク集

●避難行動判定フロー



※市ホームページや県防災ポータルなどで避難所の開設状況を確認してから避難しましょう。

外来種に注意しましょう！

外来種とは、元々生息していなかった国や地域に、人間の活動(ペット、食用、研究、物流など)によって持ち込まれた生物で、その一部は生態系に重大な影響を与えるなど環境問題の一つになっています。

外来種を発見したときは、県外来種発見報告フォームから報告するか、県自然保護課☎024(521)7210に通報してください。

☞環境課☎(88)9130

発見報告フォーム

●外来種の例

種類	種名
ほ乳類	アライグマ、ハクビシン　など
鳥類	ガビチョウ、ソウシチョウ　など
両生類・は虫類	アカミミガメ、ウシガエル　など
魚類	オオクチバス、ブルーギル　など
甲殻類	アメリカザリガニ、ウチダザリガニ　など
昆虫類	クビアカツヤカミキリ、ヒアリ　など
植物	オオハンゴンソウ、コウリンタンポポ　など